

はじめに

2009年、開港から150年を迎えた横浜は、歴史・文化を活かして国際性豊かな都市へと発展し、海外の一国に相当する人口365万人を超える大都市に成長しました。

そして今、新たな時代へ踏み出すべく、大きな転換期を迎えています。

世界が社会・経済のグローバル化の進行によって目まぐるしく変化してきた中、かつてない経済危機が津波のごとく押し寄せ、市民生活にも深刻な影響が出始めています。格差社会の進行や雇用の不安定化、少子高齢社会の到来、家族のあり方の変容など、市民生活に影響するさまざまな新たな課題に直面しています。

今回の『横浜市民生活白書』は、横浜市民の生活実態や地域特性などを客観的な基礎データにより分析し、それらの課題を共有することができるよう編集いたしました。

地方分権推進の時代において、市民の日常生活を取り巻く現状と社会の変化を認識し、市民一人ひとりにとって暮らしやすく真に豊かな社会を共に築いていくために、この『横浜市民生活白書』をご活用いただければ幸いです。